

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.8.18

No. 35



## 指定校について7月30日現在中間報告

就職関係は氷河期を迎えて大変な時期を迎えていますが、進学に関しては生徒減の影響もあり広き門となっています。但し、不況を反映して国公立大学は希望者が増え若干難しくなっていますが。本校からの進学手段で確実なのは指定校制度。7月30日現在本校へ指定校の通知を頂いたのは87校となっています。でも過去5年間の指定校校数と比べると今一つ。まだまだ出そうな気がします。とりあえず、進路指導室のパソコンへ入力しておきますので適宜開いてご覧ください。ファイル名は、パソコンの置いてある机の上に貼ってあります。(以上小林哲先生)

### 23年度指定校数推移

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
4大	81	94	93	96	87
短大	25	29	33	33	24
専門	45	55	70	75	86



## 進路希望最終調査8月18日実施

本日来年度卒業予定者の最終進路希望調査を実施します。就職希望者は具体的にどこの企業を受験したいかを決めなくてはなりません。明日校内選考を行い、皆さんが受験する企業が決まります。この調査に具体的企業名が書けない人は、9/16から始まる第一次の受験には間に合いません。

進学希望者は具体的学校名や学科が分かっている人は記入してください。またAOか指定校推薦か等の受験方法も記入してください。指定校推薦で多数の場合は校内選考もあり得ます。



## 人生の失敗と挫折

人間一生の間には一度ならず失敗や挫折の経験をするものです。人生経験を積んでからの失敗は比較的自分自身で乗り越えられますが、若い頃のそうした経験は、時には大きな挫折感にとらわれ一生辛い思いを引きずりがちです。可能ならば若いときのそうした経験は出来るだけ避けて通りたいものです。

しかし、失敗や挫折を必要以上に恐れ尻込みするのではなく、チャレンジ精神を忘れてはなりません。失敗は当たり前起きるものでありむしろ失敗に遭遇したとき、そこから何を学び、如何にそれを乗り越えるかに心を砕く方が大切でしょう。チャールズ・ケタリング(アメリカの発明家)の「成功の99パーセントは、いままでの失敗の上に築かれる」という言葉から分かるように、多くの失敗を重ねてこそ、真の成功が産まれるのです。

今大きな進路選択を前にした皆さんにとって、ひょっとすると試験でうまくいかないことも有り得るかもしれませんが、それを乗り越える強い意志を持ち続けて欲しいものです。但し失敗が予想されるような事態を前にしたときは、事前に如何にその失敗を避けるかに意を配ることは大切でしょう。